

平成 23 年台風 12 号による三重県内の豪雨災害調査報告

～「想定外」豪雨による地盤災害への対応を考える調査研究委員会報告～

主 催：(公社)地盤工学会中部支部

共 催：(公社)地盤工学会関西支部，中部地質調査業協会

後 援：三重県

平成 23 年台風 12 号に伴う豪雨により全国的に災害が多数し，特に紀伊半島では，大規模な斜面崩壊や土石流，洪水などにより甚大な被害が発生した。これら地盤災害に対し，地域特性や発生メカニズムなどを調べるため，平成 24 年度から 26 年度の 3 年間，(公社)地盤工学会関西支部，(一社)日本応用地質学会関西支部，関西地質調査業協会，中部地質調査業協会の合同委員会として「想定外」豪雨による地盤災害への対応を考える調査研究委員会を立ち上げ，三重地域，和歌山地域，奈良地域にわかれ調査研究活動を進めてきた。

本講演会では，三重地域において実施してきた 3 年間の調査研究成果について報告する。

G-CPD ポイント数：3.5

(地盤工学会は建設系 CPD 協議会 (<http://www.cpd-ccesa.org/>) に加盟しております)

日 時：平成 27 年 7 月 31 日 (金) 13:30-17:00

場 所：名城大学名駅サテライト (MSAT)
〒450-0002 名古屋市中村区名駅 3-26-8
KDX 名古屋駅前ビル 13 階

参 加 費：無料

定 員：100 名

プログラム：

13:30	開会	
13:30-13:40	調査研究委員会委員長挨拶	
	立命館大学大学院教授	深川 良一
13:40-13:50	平成 23 年台風 12 号災害調査について	
	三重大学大学院	酒井 俊典
13:50-14:30	表層崩壊による土砂災害について	
	キンキ地質センター名古屋支店	片岡 泰
14:30-15:10	大規模崩壊による土砂災害について	
	東邦地水株式会社技術本部	石川 昌幹
15:10-15:20	休憩	
15:20-16:00	河川災害と浸透破壊について	
	三重大学大学院	岡島 賢治
16:00-16:40	世界遺産災害と自治体の対応について	
	御浜町役場産業建設課	古根川 竜夫
16:40-17:00	全体討論	
17:00	閉会	

申込先：

参加希望の方は、平成 27 年 7 月 24 日（金）までに下記にメールにてご連絡ください。

三重大学大学院生物資源学研究科

岡島賢治 okajima@bio.mie-u.ac.jp TEL:059-231-9586